

登録コード	SSG02607	開講年度	2026				
授業題目	特別研究（物理学ユニット）					担当教員	小竹 悟 他
英文授業名	Special Research（Physics Unit）					副担当	奥山 和美
単位数	6	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	不定期		
講義室					備考		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】				⇔	【授業の達成目標】	
	2 4 SSカリ・理学						
	～24SS【DP3】それぞれの研究分野における高度な専門的知識とグローバルな情報収集・発信能力				⇔	物理学における高度な専門的知識を身に付け，グローバルな情報収集・発信能力を身に付ける。	
	2 6 SSカリ・理学，2 5 SSカリ・理学，2 4 SSカリ・理学						
	【DP5】専門知識に基づいた見識を持ち，その妥当性を理論的に説明し，議論する能力				⇔	素粒子物理学に関連した専門知識を身に付け，専門知識に基づいた見識を持ち，その妥当性を理論的に説明し，議論する能力を身に付ける。	
	2 6 SSカリ・理学，2 5 SSカリ・理学						
	【DP3】さまざまな課題に対処できる高い情報収集・分析能力とグローバルな情報発信能力				⇔	物理学における高度な専門的知識を身に付け，グローバルな情報収集・発信能力を身に付ける。	
(2)授業の概要	指導教員の指導の下で，研究課題のテーマに関する勉学と研究を行い，学位論文(修士論文)を作成する。						
(3)授業のキーワード	素粒子物理学，場の量子論，高エネルギー物理学，宇宙論						
(4)授業計画	研究課題のテーマに関する勉学と研究を行い，その成果を年度末に学位審査会で発表するとともに，学位論文(修士論文)としてまとめる。						
(5)成績評価の方法	勉学と研究に取り組む姿勢及び学位審査会での発表内容を考慮した上で，学位論文(修士論文)に基づいて評価する。						
(6)成績評価の基準	研究課題について修士論文としてまとめられれば合格だが，輪講・ゼミで内容を紹介して議論出来るか，自分の考えを相手に伝えられるか，最先端の内容までを理解して修士論文に取り込めているか，等によって評価を上げていく。						
(7)事前事後学習の内容	輪講・ゼミには十分に予習して臨み，徹底的に復習する様に。						
(8)履修上の注意	指導教員との連絡を密に保ち、勉学と研究の進行状況を随時報告すること。						
(9)質問,相談への対応	指導教員が随時対応する。						
【教科書】	特に指定しない。						
【参考書】	特に指定しない。						